

科目名	経済成長論	科目分類	■専門科目群 □総合科目群		
			経済学部	□必修 ■選択	
			学部	□必修 □選択	
英文表記	Economic growth theory	開講年次	□1年 □2年 ■3年 □4年		
		開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中		
ふりがな	フカサワ ヤスオ	実務家教員担当科目		修得単位	2単位
担当者名	深澤 泰郎	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用		
授業のテーマ	日本の潜在成長率は1%未満に低下しています。決定的要因は人口動態ですが、その結果としての労働生産性の低迷が大きな影響を及ぼしています。日本経済の実態を理解しつつ経済成長のメカニズムを学びます。				
到達目標	この授業の単位を修得した場合、次のような知識・能力を修得できます。 1. 日本の実質成長率の低下の原因が明確に理解できる。 2. 日本全体が貧しくなる中で、個人として努力していくという覚悟が定まる。				
授業概要	受講者数にも左右されるが、理想としては、事前に教科書、掲示資料に目を通してもらい、授業中には可能な限り、各項目についての質問を行いたい。経済指標等のデータに基づき理論を確認し、基礎知識を取得した上で、自ら考える姿勢を身につけてもらいたい。				
授業計画					

	ります。そのコストは自己負担となりますが、適宜判断して下さい。
テキスト	斎藤誠ほか3名「マクロ経済学（有斐閣、2016年）」、揭示資料
参考文献・資料	深澤泰郎 日本経済と財政危機の本質シリーズ2、3R、8
成績評価の方法	中間レポート(40%)、定期試験(10%)、期末レポート(40%)、その他(10%) 出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。
オフィスアワー	火曜日 13:00～14:30 14:40～16:10 金曜日 13:00～14:30 14:40～16:10
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	株価が最高値を更新したとしても、日本経済の将来は相当暗いと言わざるを得ません。受講することによって、その中で「個人として幸福になるために努力する」覚悟が定まると思います。またそのようになる生き方はどのようなものかを一緒に考えましょう。